

Mizuho Daily Market Report

2024/12/5

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	150.34	150.59	+0.99	▲0.50
EUR	1.0510	1.0511	+0.0002	▲0.0055
AUD	0.6439	0.6430	▲0.0006	▲0.0067
SGD	1.3449	1.3439	▲0.0010	+0.0035
CNY	7.2729	7.2641	▲0.0222	+0.0189
MYR	4.4490	4.4530	▲0.0165	+0.0092
THB	34.31	34.34	▲0.05	▲0.24
IDR	15937	15930	▲10	+0
PHP	58.28	58.26	▲0.32	▲0.46
INR	84.71	84.74	+0.04	+0.28
VND	25407	25405	+4	+18

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.180%	▲4.5 bp	▲8.3 bp
日本(10年)	1.066%	▲1.5 bp	▲0.5 bp
ユーロ圏(10年)	2.061%	+0.7 bp	▲9.9 bp
オーストラリア(5年)	3.901%	▲6.6 bp	▲14.5 bp
シンガポール(5年)	2.669%	▲0.3 bp	▲12.9 bp
中国(5年)	1.606%	▲1.8 bp	▲9.1 bp
マレーシア(5年)	3.573%	▲0.4 bp	▲3.1 bp
タイ(5年)	2.079%	+2.4 bp	▲5.1 bp
インドネシア(5年)	6.828%	+2.1 bp	+1.2 bp
フィリピン(5年)	5.818%	▲1.1 bp	▲1.1 bp
インド(5年)	6.620%	▲1.0 bp	▲15.7 bp
ベトナム(5年)	2.100%	+3.0 bp	+3.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	45,014.04	+0.7%	+0.7%
N225(日本)	39,276.39	+0.1%	+3.0%
STOXX50(ユーロ圏)	4,919.02	+0.8%	+3.9%
ASX(オーストラリア)	4,554.94	▲0.2%	+0.9%
FTSTI(シンガポール)	3,799.94	+0.4%	+2.5%
SSEC(中国)	3,364.65	▲0.4%	+1.7%
SENSEX(インド)	80,956.33	+0.1%	+0.9%
JKSE(インドネシア)	7,326.76	+1.8%	+1.1%
KLSE(マレーシア)	1,614.09	+0.4%	+0.6%
PSE(フィリピン)	6,729.96	▲0.1%	+0.4%
SETI(タイ)	1,450.82	▲0.3%	+1.4%
VNINDEX(ベトナム)	1,240.41	▲0.8%	▲0.1%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	285.35	▲0.2%	▲0.5%
金	2,649.90	+0.2%	+0.5%
原油(WTI)	68.54	▲2.0%	▲0.3%
銅	8,969.99	▲0.4%	+0.8%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	148.80	—	151.00
EUR/USD	1.0420	—	1.0650
AUD/USD	0.6335	—	0.6550
USD/SGD	1.3340	—	1.3530
USD/CNY	7.2360	—	7.3090
USD/INR	4.4100	—	4.4730
USD/THB	34.10	—	35.15
USD/IDR	15800	—	16000
USD/PHP	57.95	—	58.95
USD/INR	84.30	—	84.90
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は149円台半ばでオープン。韓国情勢が一旦落ち着き、リスク回避が一服したことや、日銀の利上げ観測が後退したことによる円金利の低下が円売りのサポートとなり、150円台前半まで上昇。引けにかけてやや値を下げ、149円台後半で海外時間に渡った。アジア通貨は、韓国ウォンが戒厳令解除を受けて回復し、その他はおおむね横ばい。

海外市場のドル円は151円台前半でNYオープン。NY午前中に発表された米11月ADP雇用統計と米11月ISM非製造業景況指数ヘッドラインが共に予想を下回った事が嫌気され、上昇していた米金利が低下する動きに追随し、150円ちょうどまで反落。午後はFRBが発表した地区連銀経済報告(ページブック)で、ほとんどの地区で経済活動が若干拡大したとの文言を受け、150円台後半までじりじりと買い戻され、150円台半ばでクローズ。

【金利】

米債利回りは一時大きく上昇するも、その後は低下。米10年債利回りは4.22台からじりじりと上昇を続け、一時4.27台まで上昇した。しかし、米11月ADP雇用統計と米11月ISM非製造業景況指数ヘッドラインが共に予想を下回った事が嫌気され、米10年債利回りは急低下し、一時4.17台まで低下した。その後は小幅に戻すも、ほぼそのままのレベルでクローズした。

【予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想。昨日は、12月の日銀の利上げ期待が剥落する形で円安が進行した。本日は、7月の利上げに反対していた中村審議委員が講演予定ということもあり、ハト派な発言を警戒する動きが高まっている。ハト派な発言が続く中では円は売られやすい状況が続くそう。とはいえ、今週金曜日に控えた米雇用統計を前に、米10月JOLT求人件数と11月ADP雇用統計は強弱別れる形となったこともあり、中村審議委員の材料一巡後は様子見となりやすい展開になりそう。

【本日の予定】

(日本) 中野日銀審議委員会見
(日本) 国債入札(30Y)
(アジア) 10月 シンガポール 小売売上高
(アジア) 10月 豪 貿易収支
(アジア) 11月 フィリピン CPI
(アジア) 3Q 韓国 GDP
(アジア) 3Q NZ 全建物実質価値
(アジア) 休場 日
(欧州) 10月 ユーロ圏 小売売上高
(欧州) 10月 仏 鉱工業生産 / 製造業生産
(欧州) 10月 独 製造業受注
(欧州) 10月 西 鉱工業生産
(欧州) 11月 独 HCOBドイツ建設業PMI
(欧州) 11月 英 建設業PMI
(欧州) 11月 英 新車登録台数
(欧州) 3Q キリジャ 失業率
(欧州) 3Q 西 INE住宅価格指数
(米国) 10月 貿易収支
(米国) 11月 チャレンジャー人員削減数
(米国) 新規失業保険申請件数